

現状 1 地域の現況と人口推計

(1) 位置と地勢

市の中西部に位置するけやき坂小地域は、昭和 50 年代から戸建て住宅を中心に開発された新興住宅地と自然豊かな既存地域からなり、新旧の特質が融合しています。

また、地域内を循環する阪急バスが主要な交通手段となっており、中央公園をはじめ多数の公園が整備され、豊かな自然環境の中に小学校や保育所などが立地しています。



(2) 人口と世帯

人口は、平成 17 年の 5,112 人から平成 22 年の 5,799 人まで 5 年間で 13.4%増加しました（全市では、0.1%増加しています）。

年齢別人口割合は、35～39 歳が最も多く、続いて 60～64 歳が多くなっています。【左下図】

世帯数は、平成 18 年が 1,740 世帯、平成 23 年が 2,132 世帯と 5 年間で 22.5%増加しています（全市では 6%増加しています）。

地域の将来人口を推計すると、10 年後の平成 34 年にはおおむね 6,500 人となり、13%ほど多くなる可能性があります。【右下図】

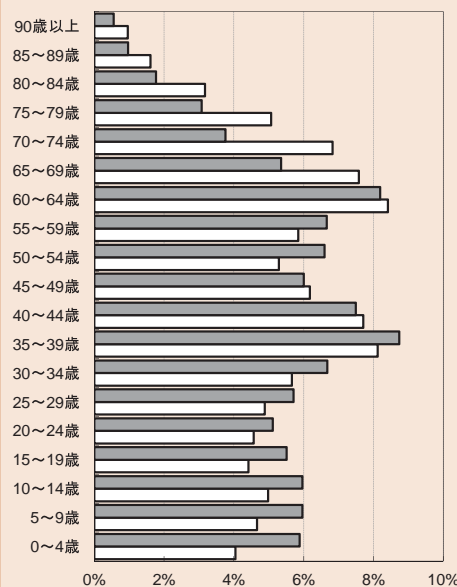


めざす地域像

けやき坂小地域は、緑や小川など豊かな自然に囲まれた地域です。地域には多くの公園が存在し、沿道の植栽と相まって潤いのある居住環境を形成しています。芋生川にはホタルが飛び交い、地域の至るところで野鳥のさえずりを聞くことができます。

一方で、おもろ座のおもろ能、彫刻プロムナードなど地域固有の文化が周囲の自然と調和し、他の地域にはない独自の雰囲気を出しています。今後は、地域コミュニティの強化、農業や文化の担い手育成などにより、自然に触れ、親しみ、地域のあたたかさを感じることができる地域をめざしていきます。

人口構成



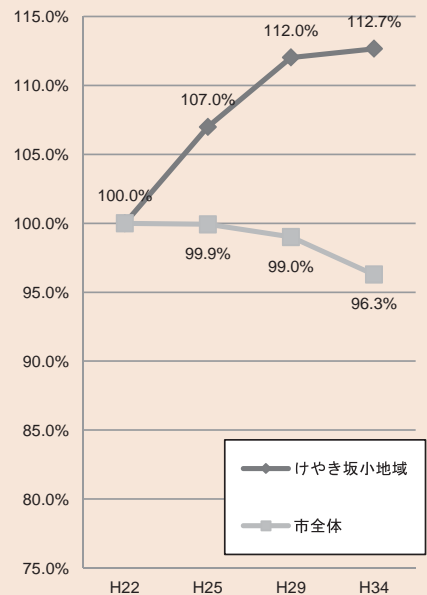
人口全体を母数とする割合で表示

上段：けやき坂小地域

下段：市全体

(H23 住民基本台帳)

将来人口推計

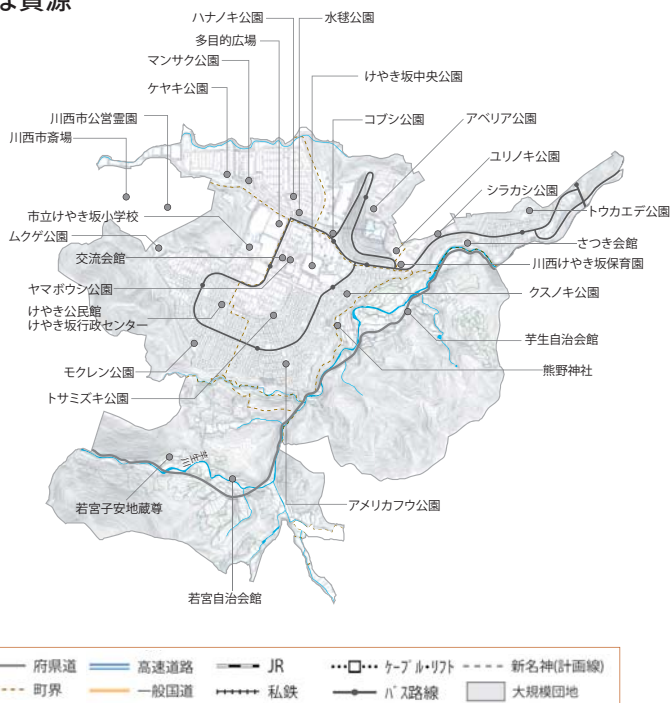


(住民基本台帳ベース)

現状 2 地域の主な資源・地域活動と意識

(1) 地域の主な資源・地域活動

① 主な資源



② 主な地域活動

- ・おはなしくらぶ
- ・放課後子ども教室
- ・さくらさく公園の植樹
- ・公園清掃
- ・おもろ能
- ・熊野神社祭
- ・防災訓練
- ・喜寿米寿の祝い
- ・金時祭
- ・ハイキング
- ・朝市
- ・人権啓蒙活動

(2) 市民意識調査(けやき坂小地域集計)

① 定住意向

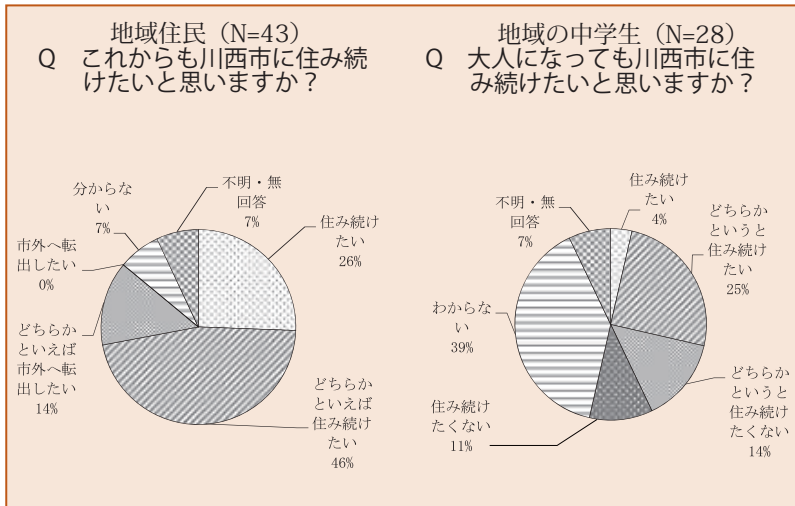
「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と答えた地域住民は、72%となっています。

一方で、中学生は、29%となりました。

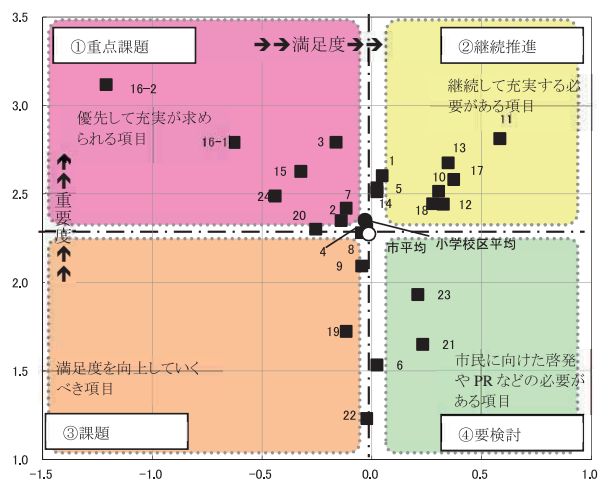
② 施策の重要度・満足度

重点課題として「公共交通の利便性向上」「高齢者の支援」が挙げられています。

また、継続推進すべきこととして「省資源・リサイクル」「上水道の安定供給」などが挙げられています。



① 重点課題	② 継続推進
2. 地域福祉の推進	1. 健康づくりの支援
3. 高齢者の支援	5. 子育て支援
4. 障がい者の支援	10. 環境の保全
7. 学校教育環境の整備	11. 省資源・リサイクル
8. 青少年の育成	12. 公園・みどりの整備
15. 市街地整備	13. 上水道の安定供給
16-1. 交通施設の整備	14. 都市計画の推進
16-2. 公共交通の利便性向上	17. 防災力の向上
20. 労働環境の向上	18. 生活安全の推進
24. 効率的な行財政の運営	
③ 課題	④ 要検討
9. 生涯学習・文化の振興	6. 低所得者福祉
19. 産業の振興	21. 観光の振興
22. 共感・共生のまちづくり	23. 参画と協働のまちづくりの推進



地域の課題とありたい姿

地域別懇談会で議論された主な内容

地域別懇談会のワークショップで議論された意見をもとに、けやき坂小地域のありたい姿と課題を生活のテーマ（第5次総合計画における「暮らし」「安全安心」「生きがい」「つながり」の4つ）に整理・集約すると、次のようになります。

暮らし

◆…主な課題…◆

- ・多くの子ども向けの公園は整備されているが、高齢者が集える施設も必要である
- ・市立川西病院への直通便がないうえに、乗り換えに伴う料金の加算がある
- ・近くで買い物できる場所が十分でないなどの日常生活の不便さを改善する必要がある
- ・自然環境に恵まれ、芋生・若宮には農地もあるが、農業の担い手（後継者）が不足し、管理が不十分になる可能性があるため対応が必要である

◆…地域のありたい姿…◆

- ・自家用車がなくても移動できるまちにしたい
- ・貸し農園で育てた農作物を食べる暮らしができるまちにしたい
- ・体育祭、文化祭、おもしろ能、納涼祭等の年間を通した祭事を大切にしたい

安全安心

◆…主な課題…◆

- ・年々高齢化が進み、それに伴いひとり暮らしの高齢者や要介護者が増えていくことから、高齢者が安全安心に暮らすことができる環境づくりが必要である
- ・地域に交番がないこと、坂道が多いことから、防犯面と交通安全面の対策が必要である

◆…地域のありたい姿…◆

- ・高齢者が安全安心に暮らすことができ、寂しさを感じることがないようなまちにしたい
- ・人と人との交流があり、犯罪と交通事故のないまちにしたい
- ・芋生川にホタルが飛び交う風景を守るまちにしたい

生きがい

◆…主な課題…◆

- ・清和台中学校までの通学距離が長いうえに、通学路の安全対策が必要である

◆…地域のありたい姿…◆

- ・高齢者と子どもがともに遊べるまちにしたい
- ・中学生が安全に通学できるまちにしたい
- ・地域に受け継がれている歴史や伝統を大切に、次世代に継承できるまちにしたい

つながり

◆…主な課題…◆

- ・自治会を脱会する人、加入しない人があり、地域のコミュニケーション不足などのつながりの希薄化に対応する必要がある

◆…地域のありたい姿…◆

- ・世代間交流ができるまちにしたい
- ・地域に笑顔があふれ、笑い声が響き渡るような、地域のあたたかさを感じられるまちにしたい

地域のありたい姿を実現するための取り組み

地域別懇談会で検討された主な内容

地域別懇談会のワークショップで議論された、けやき坂小地域のありたい姿を実現するための地域の取り組み内容を整理すると、次のようになります。

暮らし

- ・地域内を走る低料金の移動手段の構築
- ・買い物の利便性に富んだまちづくり

安全安心

- ・福祉ボランティアの人材確保
- ・高齢者が参加しやすい地域行事を増やす
- ・防犯・防災活動の活性化と人材確保
- ・自然豊かな環境の保全と整備
- ・清流を守る会をつくる、川を汚さない

生きがい

- ・子どもに農作業をさせる（若宮で既に実施中）
- ・若い人や子どもと一緒にイベントを企画・実施する体制づくり

つながり

- ・芋生、若宮の歴史を勉強する会等の実施
- ・多目的広場のイベントを多数企画する
- ・気軽に声かけ、あいさつ運動の推進

市の主な関連する施策(参考)

- ・施策 4 公園を利用しやすくします
- ・施策 8 総合的な交通環境の向上を図ります
- ・施策 11 商工業を振興します
- ・施策 13 農業を振興します
- ・施策 20 地域福祉活動の支援と促進を図ります
- ・施策 21 高齢者に必要なサービスを提供するとともに、要介護状態を予防・改善します
- ・施策 25 地域の防災力を高め、災害時に迅速に対応します
- ・施策 27 生活安全の向上を図ります
- ・施策 28 豊かな自然環境を次世代へ継承します
- ・施策 33 すべてのこども・若者の逞(たくま)しい成長を社会全体で支援します
- ・施策 35 こころ豊かな児童・生徒を育みます
- ・施策 40 ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します
- ・施策 44 市民公益活動の発展に向けた取り組みを支援します